

成果指標				
成果指標	設定しない。			
指標設定の考え方	愛媛県が、補助金交付要綱に基づいて補助対象箇所を決定し実施される事業であるため、成果指標の設定ができない。			
区分年度	25年度	26年度	27年度	
目標	0	-	-	0
実績	-	-	-	-

自己評価				
自己評価 (担当責任者)	妥当性	目的の妥当性	4	B
		市民ニーズへの対応	4	
		市の関与の妥当性	4	
	有効性	事業の効果	4	B
		成果向上の可能性	3	
		施策への貢献度	4	
	効率性	手段の最適性	3	C
		コスト効率	3	
		受益者負担の適正	3	
課題認識	本事業は住民の生命、財産、安全を確保するため必要な事業であることから、受益者負担について理解を得ながら推進していくべきであると考えます。			

一次評価				
一次評価 (所属長)	妥当性	目的の妥当性	4	B
		市民ニーズへの対応	4	
		市の関与の妥当性	4	
	有効性	事業の効果	4	B
		成果向上の可能性	3	
		施策への貢献度	4	
	効率性	手段の最適性	3	C
		コスト効率	3	
		受益者負担の適正	3	
課題認識	がけ崩れ防災対策工事は、住居裏が災害発生で崩れた箇所を復旧するのではなく、災害が発生しそうな急傾斜地の防災工事である。この事業趣旨を理解してもらえるような資料(パンフレット)を作成しないと各区長さんにおいても事業の採択基準(趣旨)が分かりづらいと思われる。区長さんに案内状を送付する際には、そのあたりの資料を添付するようにしたい。事業用地は寄附が基本であるため、住居者以外の土地の場合には相続が発生していたり、隣接地の境界同意を得るのに不測の日数を要するため、翌年度の工事要望、工事施工には無理がある。			

二次評価	
二次評価 (所属部長)	一次評価結果のとおり事業継続と判断する。
意見、課題	

行政評価委員会の答申

外部評価 (行政評価委員会)	
-------------------	--

経営者会議の最終判断

事業の方向性	現状のまま継続する。
意見、課題	